

CNSニュースレター

～千葉の地から、千葉のチカラ～

2016 新春
vol.10



田舎での秋まつり体験。初めて見るおみこし、白装束、祭囃子。どれもが新鮮で、どこか懐かしい。(平久里下)

も く じ

□一灯照隅	…2	□ろくすけ日和	…10
□指定管理の現場から	…3	「平群天神社祭礼」	
□9～11月の現場レポート	…4	□シニア自然大学	
・主催事業		「後期研修旅行」	
・ネットワーク・受託事業		□みんなのおおきな食卓	…11
・指定管理施設の主催事業		□会員校・指定管理施設紹介	…12
□こんなことにチャレンジしています！	…7	□スタッフのつぶやき	
□1月～3月 CNS ネットワークイベント情報	…8		

一灯照隅

理事長 飯田 洋

明けましておめでとうございます。

皆様には、晴れやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、国の内外で政治面や経済面で大きな動きのあった年になりました。

世界各地での紛争、テロ等などの発生や紛争地からの大量の難民流出など、どれをとっても簡単に解決できない問題ばかりです。

幼い子どもを連れて命からがら新しい生活の場を求めて逃れてきた人達の映像を見ると改めて日本と言う国に生まれて来たことに感謝せずにはられません。

千葉自然学校も設立以来13年目になります。この間いろいろと紆余曲折がありましたが、多くの方々の支えを頂いてやって来ることが出来ました。

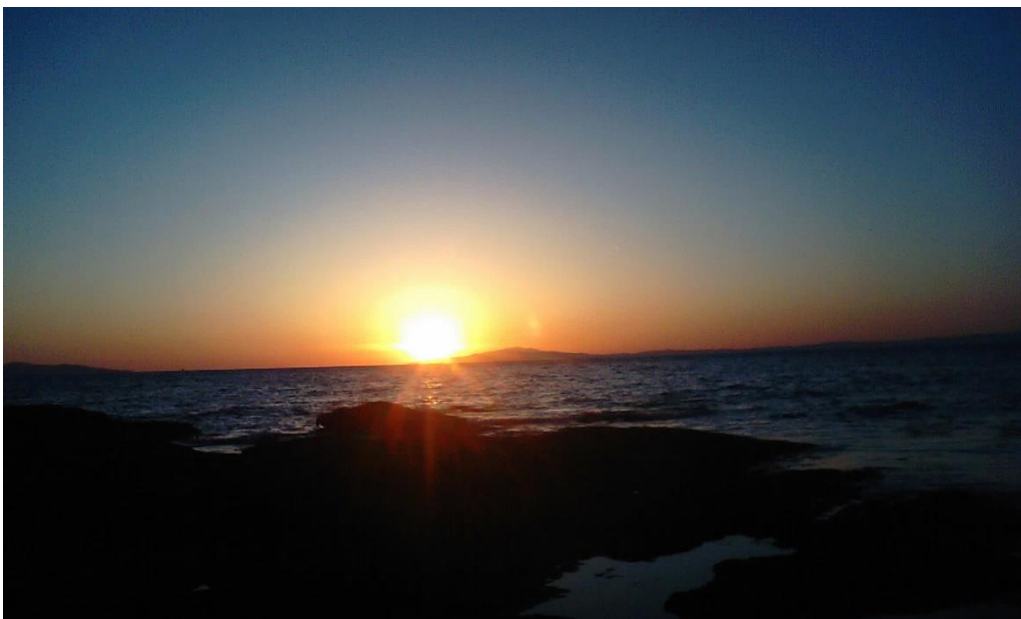
新しい年を迎え、まずこのことに感謝し、その恩に報いるためにも少しでも社会の役に立つ活動することが使命と考え、それを進めるためにも本校の経営基盤を安定させることが重要と考えています。

平成25年の設立十周年に際し掲げた「千葉自然学校新十年構想～キラリと輝く自然学校をめざして～」を指針として、公益性の高い認定NPO法人への移行準備、食堂事業を担う(株)体験と健康の立ち上げ、高齢社会に対応する千葉シニア自然大学の開講、千葉県立中央博物館のミュージアムショップの運営、そして長い間懸案であった旅行業を組織の中に取り組むため、(株)ハロートラベルをパートナーとし、千葉事務所内に千葉営業所の開設をいたしました。

こうした現状を踏まえ次のステージに向かうため全職員参加のもと議論を重ね3か年計画を作りました。

千葉自然学校が、設立の原点に立ち返ると共に、新しい時代の要請を受け止め千葉県の中で意義ある活動を今後も展開して行くため、なお一層の努力をしてまいります。

今年も皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



新春の海(大房岬)

「一灯照隅」この後に「万灯照国」と続きます。これは、1つの灯りは隅しか照らせないが、万の灯りは国全体を照らすことができる。転じて、一人一人が自分の役割を懸命に果たすことが、組織全体にとって最も貴重であるという意味の最澄の言葉です。

指定管理の現場から

千葉自然学校は、現在県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として千葉県、南房総市からそれぞれ委託を受け、管理・運営を行っています。
このコーナーでは、それぞれの施設での取り組みや想いを皆様にお届けしていきます。

南房総市大房岬自然の家 所長 神保清司

少し前の話になりますが、11月に福井県にお招きいただく機会がありました。福井県内で子ども達の教育旅行受入に関わる農家さん、NPO、行政、観光業など様々な方と南房総での事例を参考に意見交換をさせていただきました。いつも南房総で活動している私たちですが、地域によって直面する課題も様々であることがよくわかりました。交流するため都市圏からの移動距離や二次交通の不便さなどよく話題に上る課題も然りですが、とりわけ、その重要性を再認識したのは地域の「人材」をどう見るかということです。

日本全国、豊かな自然・文化やおいしい食べ物はたくさんありますが、それらの資源を活かすための人材不足がよく話題に上ります。

しかし、地域に入って言葉を交わしてみると、何とも素晴らしい特技をお持ちの方がいたり、何とも癒される雰囲気のお母さんがいたりとは実は人材は地域にあふれていて、この人たちに無理なく活躍してもらおう舞台の仕掛けが不足していることに気が付くのです。



千葉県立君津亀山少年自然の家 所長 庄司達哉

「体験は楽しい!？」

君津亀山少年自然の家では、子ども向けの様々な体験活動を提供しています。私たちは子どもが安全にかつ楽しい体験が出来ることを願っています。

ただ、教育施設として子どもに楽しい体験だけ提供していいのか、という視点もあります。楽しい体験が子どもの教育につながるのか…。楽しい体験ばかりをすればいいのか…。

私が思うのは、楽しい体験がいいと思います。ここを訪れるのは、学校やスポーツ少年団などの団体です。家族での旅行とは違い、生活には様々なルールがあります。また親から離れて宿泊することが初めてという子どもも多くいます。



友達同士の人間関係で嫌な思いをすることもあるかもしれません。ルールがある中で集団生活はそれだけで子どもにとってのチャレンジです。少しくらいイヤな思いをしても、不便さがあっても、「楽しかった」と思えることが子どもの強さではないでしょうか。また、子どもが「楽しかった」「来てよかった」と思えるように努力することが私たちの仕事だと思います。

千葉県立大房岬自然公園 公園長 平野祐仁

公園も人の出入りの多い時期が終わり閑散とした日々の中、鳥の鳴き声が良く聞こえる季節となりました。風の無い暖かい日は散歩日和。キラキラ光る海面の向こうには白い冠の富士山が見えます。1年で一番透明度が高い季節です。多くの生き物が越冬のため普段と違った営みをみせます。オオキンカメムシは葉の裏側に密集を始めています。お騒がせ者のアナグマも見掛けなくなりました。

アズマヒキガエルは落ち葉の下に隠れ冬眠しています。それでも、房総の春はやはり早い。水仙が咲き菜の花へのバトンタッチもうすぐ。冬芽は春の準備をして気温の上がるのを待ちます。落ち葉の片付けも済まないうちに、公園も春を迎える準備を進めなくてはなりません。枝打ち、間伐と、人の多い時期に出来なかったことが山積みですが、新年を迎えるにあたり岬の公園内を少しでも明るくしたいと思います。主催事業を通して自然の営みが伝えられればと思います。



9 10 11 月の現場レポート

《主催事業》



週末・子ども

カヌー&フィッシングキャンプ

～亀山湖に漕ぎだし釣りまくる！～

① 9 / 20 (日) ～ 22 (火) 2泊3日 施設泊 君津亀山少年自然の家 小学1～6年生
◆カヌー／ワイルド釣り／焚き火でおやつ



秋晴れの中、参加者13名。一つの家族のような雰囲気でした。キャンプすることができました。

君津市にある自然豊かな亀山湖をフィールドに活動しました。

カヌーが初めての子もいましたが、あせらずのんびり漕ぐことができました。

ワイルドつりは、餌のミミズを探し、その辺の竹を竿にするととてもシンプルなスタイルです。しかしこれが釣れるのです。

あっという間に仲良くなっていく子ども。楽しい時間もあっという間でした。

週末・親子

里山で国際交流

～溪谷の廃校キャンプシリーズ V01.3～

10 / 3 (土) ～ 4 (日) 1泊2日 施設泊 旧老川小学校 ファミリー
◆洞窟探検／酒造見学／大正琴演奏／朝市／そば打ち



大多喜町にある旧老川小学校で、ファミリーキャンプ第3弾を開催しました。

洞窟探検は「千葉にもこんな所があったのか」と大人気。千葉の名産太巻き作り、大正琴も地元の方々に協力いただきました。

2日目は勝浦市の朝市に出かけわらび餅や新鮮なお魚に大満足。子どもには手作りの木のキーホルダーが大人気でした。お昼は自分たちで打ったそばを、会所の旧分校で楽しみました。

大多喜町や地元の方々と触れあった、あっという間の2日間でした。

週末・子ども

森のハロウィンキャンプ

～みんなで楽しくトリック オア トリート！～

10 / 24 (土) ～ 25 (日) 1泊2日 施設泊 千葉県立君津亀山少年自然の家 年中～小学生
◆仮装づくり／ランタン作り／ハロウィンパーティー／フォトフレームづくり



今やクリスマスと同じくらいに定着してきたハロウィン。自然学校では森との関わりをもちながら、たくさんのお友だちと仲良くなるきっかけ作りを大切にしています。

1日目は森に出かけ、仮装やお土産クラフトの材料集めを通して秋の森にふれて行きます。

仮装やランタンを作ったら、いよいよ夜のパーティーへ。

2日目は森とお別れの日。森の中での記念撮影を終えたあとに、昨日拾った森の素材で、世界にたった一つだけのオリジナルフォトフレームを作りました。

週末・子ども

秋のめぐみキャンプ

～ジャンボハンバーガー作りに挑戦～

11/26(土)～27(日) 1泊2日 施設泊 千葉県立君津亀山少年自然の家 年中～小学生
◆火起こしで野外料理/星空観察/森でゲーム



秋の森で遊び、料理をし、焚き火の暖かさにふれた2日間でした。

年中から小学生まで20名の参加者でスタート。秋晴れの中でキャンプができました。

ハンバーガーは、パンズもパテも手作り。ダッチオーブンや鉄板を使い、焚き火で焼き上げました。みんなの顔と同じくらいのハンバーガーが完成しました。寒かったけれど、星空観察も楽しめました。

2日目は森の中で自然発見ゲームや、焚き火でおやつ作りを楽しみました。

子ども日帰り

お山を歩こう Kids 編「チャレンジ富山」

11/21(土) 日帰り 千葉県南房総市 富山周辺

里見八犬伝の舞台とも言われる富山。ネコの耳のような双耳峰が遠くから見てもすぐに分かります。



天候は快晴！頂上からは、富士山、房総の山並みが、とてもきれいに見えました。初めて山登りをする子どももいましたが、子ども5名とスタッフ2名で、楽しくチャレンジできました。大満足な一日でした。

大人(シニア)

房総を歩こう「亀山湖から秘境ハイキング」

10/18(土) 日帰り 千葉県君津市

君津市の林道へハイキング。今回はきのこ狩りに挑戦！



天候は快晴！絶好のハイキング日和です。山野草の達人、細川講師を迎え、入山口から早速山野草のレクチャーが始まりました。本命のきのこは、雨が足りなく不作でしたが、小櫃川溪谷歩きも楽しめた、秋の一日でした。

大人(シニア)

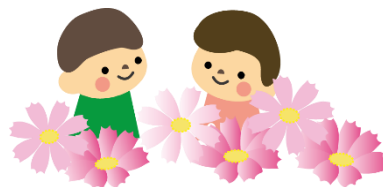
房総を歩こう古道シリーズ編 「房総の古道を歩く①」

11/15(日) 日帰り 千葉県君津、富津市周辺

上総から房州へ。今でも江戸時代の石仏が残る道を君津駅から佐貫町駅へ。



小雨降る中、君津駅からスタート。房総の古道を巡る3回シリーズの1回目は、三舟山をかわし佐貫の城下へ。ガイドは千葉の雄、川崎氏。現代にひっそり残る歴史に出会うハイキングです。次回は上総湊から浜金谷です。



《ネットワーク・受託事業》



企業研修受入事業

「ケーヨー労働組合新入社員研修」

今年で、5年目の関わりとなりました新入社員研修。1泊2日の2日目に時間をいただき、研修を行いました。

ねらいは「①新入社員同士の交流を深め、同期の繋がり・仲間作り。②勇気をもった行動（発言）やリーダーシップの機会作り」。イニシアティブゲームの体験を通じて、ひとりでは解決できないことをグループで「意見を出し合い」「協力」し、時には「失敗」しながらも、ゴールに向かって取り組んでいきました。

出来た、出来なかったにとらわれず、解決する過程にも目を向けてもらうよう促したりもしました。あっと言う間の3時間ではありましたが、緊張がほぐれ、徐々に意見が活発になり、心も身体的にも距離が縮まっている様子は、我々指導者からも見て分かるほど。

最後にまとめとして、各個人が活動を通して気づいたことを言葉に落としてふりかえりをし、その言葉をグループ間でシェアをして終了。

現場でも、是非この体験を活かしていただけたらと思います。

(文：橋口和美／たこはち)



教育旅行コーディネート事業

「稔ヶ丘高等学校進路体験学習」



10月に東京都立稔ヶ丘高等学校の進路体験学習のお手伝いをしました。1日目の体験先である大山千枚田では、松明の設置作業を行いました。生徒のみなさんが懸命に力仕事をして設置される約3000本の松明は、「棚田の夜祭り」としてその後多くの人々が訪れるイベントになります。この大役に慣れないながらも仲間と力を合わせて取り組む姿勢は、想像以上に素晴らしいものでした。作業を教えてくださいと地域の方と、年齢や方言を乗り越えてコミュニケーションをとろうとしているときの表情は、みんな笑顔。

生徒のみなさんはもちろん先生方も、私たちスタッフも自然と笑顔に。みなさんの表情を見ているうちに、今この場所が素晴らしく気持ちの良い空間になっていることに気が付きました。

それは大山千枚田という自然豊かなフィールドの力でもあります。何よりもこの体験に携わっている1人1人の気持ちから伝わる雰囲気なのだと思います。1日目の勢いをキープして2日目の房州うらわ作りでも、その歴史と伝統をしっかりと学んでくれました。決して予めこちらが用意することの出来ない、気持ちの良い雰囲気を当日みんなで作り上げてくれた稔ヶ丘高等学校のみなさんに感謝です。

(文：音田千咲／せん)



企業CSR受託事業

「コスモの森整備イベント」

コスモ石油千葉製油所付近の市原市京葉臨海エリアの小学生を対象に、資源としての“木”の大切さを啓発する為、里山(森)を使った環境教育活動を実施し、森を守っていく為に自ら考え行動するきっかけを作る事を目的として「コスモの森『学校の環境教育支援プロジェクト』」が設定され、当法人はその企画運営に携わってきました。

その舞台となるのは「コスモの森」として契約された鶴舞県有林。子どもたちが使いやすいように、年に2回、コスモ石油とその関連会社の社員のみなさんと整備イベントを実施しています。

10月31日の回では、丸太橋をかけかえたり、ビオトープの池を浚渫したりと、大がかりな作業もマンパワーで一気に整備され、子どもたちにとっても、また生きものにとってもすごしやすい森になりました。この森の手入れをし続けて7年目。活動してきた子どもたちや、整備にかかわった人々の思いが息づいています。

(文：上地智子／かみい)



■こんな取り組みもしています■

H28 年度千葉シニア自然大学第五期生受講生募集中！

年間を通して様々な分野を万遍なく学べる基礎コースと、興味のある分野に合わせて学べる専門コース(5コース)が開設！

H28 年度体験農園 in 岩名入園者募集中！

丁寧な講習会とスタッフサポートがあるので、初めてでも安心！手ぶらで手軽に野菜づくり初めてみませんか？詳しくはHPで！

《指定管理施設の主催事業》

南房総市大房岬自然の家 「釣りイベント」

9月20日、21日、22日、23日に4日間連続でご家族を対象とした釣りイベントを開催し、併せて100名以上の方にご参加いただきました。今回は、のべ竿を使った「ウキ釣り」に挑戦！非常にシンプルですが、アタリを目で確認することができ、釣りあげる時には魚の引きを感じることができる、子供から大人まで楽しめる釣りです。釣りが初めてという方も多くいらっしゃいましたが、ウキの位置を変えたり、釣る場所を変えたりと試行錯誤しながら、たくさんの魚を釣ることができました。また、午後は釣れた魚を自分たちでさばいて、唐揚げにして美味しくいただきました。魚をさばく体験は大人でも初めての人が多く、真剣な表情で取り組んでいました。



季節や場所、時間によっても釣れる魚は変わり、1年中楽しむことができるのも釣りの魅力です。初めての方でも簡単にできますので、是非親子で釣りを始めてみてはいかがでしょうか。

(文：臼井和樹/あつし)

千葉県立大房岬自然公園

「巨大クッキングに挑戦！」

普段作ることの出来ない大きな料理を作るイベント「巨大クッキングに挑戦！」は、11月から2月にかけて計5回開催する料理イベントで、今回は巨大パンケーキ&クッキーをダッチオーブンをを使って焼き上げました。

自然公園の中のキャンプ場で青空の下での活動。キャンプ道具の定番であるダッチオーブンを使う人も始めての人が多く、クッキーが少し焦げてしまうこともありましたが、そこは野外での調理！あつあつ出来立てのものを美味しくいただくことができました。参加者の中には、大人の人の手のひらくらいあるクッキー（1人分）の分量を2つにまとめて人の顔くらいある超巨大クッキーを完成させたグループも。巨大なクッキーを楽しんだ後は、12インチのダッチオーブンをまるまる使ったパンケーキづくり。ダッチオーブンの熱でふんわりと仕上がりました。

今後の巨大クッキングに挑戦！シリーズは12月23日の巨大ハンバーガー、1月24日の巨大ギョウザ、2月14日の巨大チョコバームクーヘンの開催を予定しています。
(文：飯塚伊代/まりも)



千葉県立君津亀山少年自然の家

「きみかめ七夕まつり」

11月3日（火・祝）の文化の日、「きみかめ山のフェスティバル」を開催しました。天候に恵まれたこともあり、今年のフェスティバルは過去最大の来場者数を記録しました。

当日は自然物を使ったクラフトや生きもの探し、焚き火カフェや忍者体験、プラネタリウムの投影やツリーイング体験と本当に様々な体験があり、子どもから大人まで1日きみかめで楽しめるフェスティバルだったのではないかなと思います。年間通して様々な主催事業に参加されている方々がたくさん足を運んでくださり、ご家族やお友達という笑顔で過ごされる皆さんの様子はスタッフにとっても大変嬉しいものでした。

これからも地域の方々にご協力いただきながら、どなたでも楽しんでいただける素敵な事業を作り上げていきたいと思っています。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。

(文：齋藤みゆき/みら)



こんなことにチャレンジしています！

10月30日、ちばプロモーション協議会が主催する、「千葉県観光商談会」に参加しました。首都圏を中心に事業展開する約40の旅行会社「パイヤー」と、千葉県内の宿泊施設、観光施設、体験業者など41の事業者「セラー」とのマッチングを行う商談会です。

今回は、千葉自然学校のプログラムや、会員校のプログラムなど、千葉県でできる自然体験、農林業体験などを「セラー」としてPRしてきました。体験に特化した事業者は少なく好感触でした。

しかし、現在、旅行者のニーズが多様化してきており、既存のプログラムや商品だけでは、満足できる内容にならないとのご意見も頂きました。教育旅行では、ディズニーランドや、国会議事堂といった定番コースから、房総半島に一步足を延ばしてもらえる「目的」や「魅力」をどうお伝えできるかがポイントになってくるのではないのでしょうか。他県で展開している商品や、千葉県のプログラムの強みを分析し、千葉県ならではの商品の開発、発信が重要です。どこに行くかよりも何をするかという「目的」を重視した旅行の形がこれから主流になってきます。

私たちには何が提供できるかしっかりと確認し、必要な情報をタイムリーに出せるよう、会員校の皆様とは情報交換を活発に進めていきたいと思っています。

(文：白井健/ネギ)





1 月

房総の古道を歩く！

富津市の奥、志駒の名水安房の国を目指します。

【開催日】1月16日（土）※順延日17日（日）

【対 象】山道を4～5時間程度歩ける方

【参加費】5,900 円

【会 場】JR 上総湊駅集合・JR 保田駅解散

【連絡先】千葉自然学校

TEL：043-202-7173 E-mail：camp@chiba-ns.net

ピザ焼き体験

レンガ作りのピザ窯で、手作りピザ作りに挑戦しよう！

【開催日】1月23日（土）

【対 象】どなたでも（小学生以下のお子様は保護者同伴）

【参加費】1,600 円

【会 場】館山野鳥の森（館山市）

【連絡先】館山野鳥の森

TEL：0470-28-0166 FAX：0470-28-0187

週末女子旅♥古民家に泊まろう！in 南房総

週末は南房総の自然に囲まれてのんびり過ごしませんか？

【開催日】1月23日（土）～24日（日）

【対 象】20～40代の女性

【参加費】16,000 円

【会 場】かやぶき屋根の古民家「ろくすけ」（南房総市）

【連絡先】大房岬自然の家

TEL：0470-33-4561 FAX：0470-33-4564

E-mail：event@chiba-ns.net

木の実のツリートピアリー作り

円すい形の土台に木の実やリボンを、大きさや形、色などのバランスを見ながらすき間なく貼り付けます。

【開催日】1月24日（日）

【対 象】どなたでも（中学生以下のお子様は保護者同伴）

【参加費】大人2,000円・子ども1,000円（森の宿「せせらぎ」に宿泊の方は参加費半額）

【会 場】内浦山県民の森（鴨川市）

【連絡先】内浦山県民の森

TEL：04-7095-2821 FAX：04-7095-2822

ごま豆腐づくり

永平寺で修行してきたお坊さんにごま豆腐作りを教わろう♪

【開催日】1月29日（金）

【対 象】小学生以上（小学生は親同伴必須）

【参加費】大人1,000円 小学生以上500円

【会 場】上総自然学校（袖ヶ浦市）

【連絡先】上総自然学校

TEL：0438-75-7414 E-mail：itoda@shinko-ji.jp

チーズケーキキャンプ

クリームチーズ&ダッチオーブンを使ったチーズケーキ作りにチャレンジ！大草原の中で、牛とふれあったりエサやり体験もできるよ♪協力：NPO法人千葉・草原のこころファーム

【開催日】1月30日（土）～31日（日）

【対 象】年中・年長・小学生

【参加費】会員10,000円、一般13,000円

【会 場】君津亀山少年自然の家（君津市）

【連絡先】千葉自然学校

TEL：043-202-7173 E-mail：camp@chiba-ns.net



2 月

親子スキーツアー

無料スキーレッスン付きなので、スキーが初めてでも安心。

【開催日】①2月5日（金）～7日（日）②2月12日（金）～14日（日）③2月19日（金）～21日（日）

【対 象】家族

【参加費】大人（中学生以上）：34,800円（一般）31,800円（会員）、小人（4才以上）：32,800円（一般）／29,800円（会員）

【会 場】たかつえスキー場（福島南会津郡南会津町）

【連絡先】ヤックス自然学校 予約センター

TEL：043-307-1211 FAX：043-202-7237

E-mail：yacs-camp@chiba-ns.net

ひとりでスキー

スキーレッスンは、年齢・体力・レベル別に指導します♪

【開催日】①2月5日（金）～7日（日）②2月12日（金）～14日（日）③2月19日（金）～21日（日）

【対 象】小学生・中学生

【参加費】小学生：35,800円（一般）、32,800円（会員）
中学生：37,800円（一般）、34,800円（会員）

【会 場】たかつえスキー場（福島南会津郡南会津町）

【連絡先】ヤックス自然学校 予約センター

TEL：043-307-1211 FAX：043-202-7237

E-mail：yacs-camp@chiba-ns.net

手作りスモーク 1+2 Day

里山で本格スモークづくりに挑戦！どちらかの日帰りでもOK！

【開催日】2月6日（土）～7日（日）

【対 象】20才以上

【参加費】ビジター：21,500円、会員：18,500円

【会 場】ELFIN 民家（鋸南町）

【連絡先】ELFIN 体験共育くらぶ

TEL：0470-55-8322 E-mail：toi-awase@elfin-ee.com

シイタケのほだ木作り

シイタケのほだ木作りに挑戦！

【開催日】2月13日（土）

【対 象】どなたでも（小学生以下のお子様は保護者同伴）

【参加費】1,600 円

【会 場】館山野鳥の森（館山市）

【連絡先】館山野鳥の森

TEL：0470-28-0166 FAX：0470-28-0187

お米 de ピザ&スイーツキャンプ

地元の農家さんで収穫体験をした後は、お米の粉を使ったクレープ作りに挑戦！

【開催日】2月20日（土）～21日（日）

【対 象】年中・年長・小学生

【参加費】会員10,000円、一般13,000円

【会 場】君津亀山少年自然の家（君津市）

【連絡先】千葉自然学校

TEL：043-202-7173 E-mail：camp@chiba-ns.net

花巻寿司（太巻き）づくり

千葉の郷土料理である花巻寿司の調理体験♪

【開催日】2月27日（日）

【対 象】小学生以上（小学生は親同伴必須）

【参加費】大人1,000円 小学生以上500円

【会 場】上総自然学校（袖ヶ浦市）

【連絡先】上総自然学校

TEL：0438-75-7414 E-mail：itoda@shinko-ji.jp



3月

ソトごはん倶楽部：番外編特製ドラム缶窯ピザ作り

ドラム缶製のピザ窯を使って、うまうまピザを生地から作ろう♪

【開催日】3月5日（土）

【対象】どなたでも

【参加費】中学生以上 1800 円、小学生以下 1300 円

【会場】大房岬自然の家

【連絡先】大房岬自然の家

TEL：0470-33-4561 FAX：0470-33-4564

E-mail：event@chiba-ns.net

大人の野遊び倶楽部～海山アドベンチャートレッキング～

房総半島の先端部の山に登り、山頂から半島先端部へ尾根伝いに歩き、海岸線の波打ち際を歩くアドベンチャラスなコース！

【開催日】3月6日（日）

【対象】20～40代の男女

【参加費】6,500 円

【会場】館山市

【連絡先】大房岬自然の家

TEL：0470-33-4561 FAX：0470-33-4564

E-mail：event@chiba-ns.net

春の草木染め「サクラ」

サクラの樹皮や落ち葉でスカーフを染めます。媒染と絞りで、自分だけの作品作りを楽しめます。

【開催日】3月7日（月）

【対象】どなたでも（中学生以下のお子様は保護者同伴）

【参加費】1,800 円（森の宿「せせらぎ」宿泊者は半額）

【会場】内浦山県民の森（鴨川市）

【連絡先】内浦山県民の森

TEL：04-7095-2821 FAX：04-7095-2822

春の森でイースターキャンプ

卵を使ったエッグペイントや、春の森を満喫できる「エッグハント」で楽しくお祭りを盛り上げよう！

【開催日】3月19日（土）～20日（日）

【対象】年中・年長・小学生

【参加費】会員 10,000 円、一般 13,000 円

【会場】君津亀山少年自然の家（君津市）

【連絡先】千葉自然学校

TEL：043-202-7173 E-mail：camp@chiba-ns.net

フィッシングキャンプ～房総釣り合宿～

釣り好き、釣りをやってみたい、集まれ～！

【開催日】3月19日（土）～21日（月祝）

【対象】小学4年生～中学3年生

【参加費】会員 25,000 円

【会場】鋸南町

【連絡先】ELFIN 体験共育くらぶ

TEL：0470-55-8322 E-mail：toi-awase@elfin-ee.com

お花見トレッキング

山桜が咲く里山をゆっくりと散策しましょう☆

【開催日】3月26日（土）

【対象】どなたでも（小学生は親同伴必須）

【参加費】500 円

【会場】上総自然学校（袖ヶ浦市）

【連絡先】上総自然学校

TEL：0438-75-7414 E-mail：itoda@shinko-ji.jp

期間限定宿泊プラン

浜大漁祭り～あったか鍋と九十九里の郷土料理～

おかげさまでご宿泊人数日本一の国民宿舎に！九十九里をゆったり満喫していただくプランが満載です。こちらのプランの夕食は、さざ波・漁火・彩りの3コースを用意。この時季ならではのあったか海鮮鍋と九十九里地域の郷土料理として受け継がれてきた、鰯のなめろう、ながらみ、海藻寄せ、鰯の南蛮漬、さらにライブキッチンにて焼きたての鰯のさんが焼きを食べ放題（漁火・彩りコース特典）にてご提供させていただきます。

【期間】平成 27 年 12 月 1 日（火）

～平成 28 年 3 月 31 日（木）

【料金】大人1泊2食付 10,260 円（税込）～。

※部屋タイプ・1室の利用人数・夕食コース・ご利用日によって料金が変わります。

【特典】チェックアウトはゆったり 11 時、屋内温水プール2時間無料、提携イチゴ園イチゴ狩り 500 円割引券、女性限定特典（巾着袋・足袋プレゼント/彩り浴衣無料貸出し（1日先着 20 名様）エステ 300 円割引（1日先着 10 名様）

【連絡先】サンライズ九十九里

TEL：0475-76-4151 URL：http://www.sunrise99.jp

子どもゆめ基金事業

のら仕事に行こう ～集まれのらぼーず！のらガール！～

のら仕事のススメ。作ってとって、自分で食べる。だから、工夫して一生懸命世話をし、おいしいものを作る。シンプルだけど大切な、畑で育む生き抜く力。みんなで「のら仕事」をしよう！

【開催日】①1月16日（土）

【対象】小学生

【参加費】各回 2,000 円

【会場】体験農園 in 岩名（佐倉市）

【連絡先】千葉自然学校

TEL：043-202-7173 E-mail：camp@chiba-ns.net

親子で畑の料理教室

野菜を好きになろう♪畑で収穫した野菜を津合った料理教室を開催します。1月は「つけもの」をつくりましょう♪

【開催日】③1月24日（日）

【対象】親子（年中・年長・小学生のお子様とその保護者）

【参加費】各回 1,500 円（大人1名、子ども1名）

※1人追加+100円（材料は2人分のまま）

【会場】体験農園 in 岩名、岩名運動公園青少年センター（佐倉市）

【連絡先】千葉自然学校

TEL：043-202-7173 E-mail：camp@chiba-ns.net

ベビちび★おさんぽくらぶ

乳幼児（0～3才程度）と保護者を対象にした、自然遊びの子育てひろばです。感性ゆたかな乳幼児期に、のびのび自然あそびを親子で楽しみ、健康な心と体づくりを♪

【開催日】⑦1月14日（木）⑧2月10日（水）

【対象】乳幼児の親子

【参加費】各回 親子1組2名600円、1名追加200円

【会場】青葉の森公園（千葉市）

【連絡先】千葉自然学校

TEL：043-202-7173 E-mail：camp@chiba-ns.net

他にも楽しいイベントもりだくさん！

Web をチェック！ 検索

●ろくすけ日和『平群天神社祭礼』

千葉自然学校では、築180年の古民家を管理しています。南房総市平久里という地域にあり、周りは里山。まるで昔話のような場所です。この家には屋号という昔からの愛称があり、皆から親しみを込めて「ろくすけ」と呼ばれています。シニア自然大学やヤックス自然学校のキャンプリーダーの力を借りて少しずつ整備を進めながら、子ども・大人のキャンプで活躍中です。時々テレビにも出ています！

10月24日に平群で「平群天神社祭礼」が行われました。私も平久里下区青年会として参加させていただいたので、今回は祭礼の様子をお伝えしたいと思います。

平群天神社祭礼はその名の通り、平群天神社を中心に行われる地区の祭礼です。当日は神輿が1基と、平久里下区、平久里中区など8地区それぞれから担ぎ屋台が出て、平群囃子を披露しながら町中をねり歩きました。神輿は各地域から選ばれた氏子が白丁（はくちょう）という白装束に烏帽子という衣装を着て天神社から御仮屋を通り、また天神社まで担ぎ歩きます。今回私は白丁として神輿を担ぎましたが、その神輿の重いこと…。肩は張り足はフラフラになりましたが、その伝統の重みを感じることが出来ました。御仮屋では地域の方へ餅撒きも行われました。ちょうど千葉自然学校のキャンプに来ていた子どもも餅撒きに参加し、楽しそうに餅やお菓子を拾ったり、神輿や祭りの雰囲気驚いている様子が見られました。

夜は旧平群小学校に8地区の担ぎ屋台が集まりました。各地区の屋台はそれぞれ作りや飾りが異なり、一個一個の細かい木彫りなどを見るだけでもその歴史を感じることが出来ます。また暗くなると屋台がライトアップし8地区集まるととてもきらびやかになります。その姿は圧巻でした。夜は花火が上がり、より一層祭礼の雰囲気を醸し出します。祭礼は夜遅くまで行われました。

今回の祭礼を通して、小さい子からご年配の方までみんなが祭礼を楽しんでいるという事を感じました。みんな無邪気な笑顔で太鼓を叩いたり、同地区・他地区の仲間と盛り上がったり…。今回参加させてもらい、地域の方がこの祭礼を大切にしている意味が少しわかったような気がします。そして、この伝統が脈々と続いていって欲しいと思いました。

地域の伝統が息づく平群の祭礼。ぜひ来年お越しください。お待ちしております！

（文：かやぶき屋根の古民家ろくすけ住人 山崎大地／だいすけ）



●千葉シニア自然大学 「後期研修旅行」

今年度の後期研修旅行は、研修先をこれまで3年間続いた長野県小諸から、群馬県赤城方面に変えて実施し、24名が参加しました。第1日目の9月29日は、初めに昨年世界遺産に登録された「富岡製糸場」を見学しました。見学者が多く、バスの駐車場の予約ですら難しいほどの人気ぶりでした。この場を初めて見学する受講生も多く、明治維新の最中、地域の産業振興に必死で取り組んだ姿をしのんでいました。

宿泊は、かつて千葉自然学校に在籍し君津亀山少年自然の家の所長だった杉浦さんが所長を勤める「国立赤城青少年交流の家」でした。夕食後は、これまでと同様、高梨先生の指導による天体望遠鏡作りと天体観測を行いました。この3年間小諸の空は一度も晴れてもらえなかったのが、赤城の空は雲もなく月も見事にまんまるに映え、素晴らしい夜空の観測を楽しむことができました。

2日目は、たまたま受講生が親しくされている吉田先生という赤城を知り尽くした自然観察指導員の案内で、早くも色づき始めた赤城山大沼や、赤城神社周辺の散策を満喫しました。

午後は、もともと西部グループの経営者一族が個人的に作り、現在は一般公開されているという「赤城自然園」を訪ね、ここでも吉田先生の懇切丁寧な説明を聞きながら、非常に珍しい植物や草花に感動し、帰途につきました。

（文：小谷賢彦）



みんなのおおきな食卓

～遠藤さんの郷土料理のお話～

今年の里芋のおいしいこと！芋煮、豚汁、炒り煮…とせっせと食べました。

産地は「体験農園 in 岩名」、2年目を迎えた農園の土はほっくりとしてきれいな肌をした芋を育ててくれました。植えたままでたいした手入れもしなかったのに、土の力はすごいと改めて感心しました。

せっかくだからと、今こだわっているうるち米を使った性学もちの作り方で、芋餅に挑戦しました。うるち米と下茹でした里芋と一緒に蒸して餅つき機にかけ、棒状にまとめてラップに包んで冷蔵庫に保存すると、1か月以上保存できます。

先日農園の交流会で、7～8ミリの厚さに切ってさっと焼いて磯辺もちにすると、あっという間になくなってしまいました。子どもたちにも食べやすいおもちです。 (文：遠藤陽子)



松田料理長のおすすめしじじい～南房総の郷土料理～

「ごんじゅう」

南房総の館山市で行われる祭りで食べられるおにぎりで、南房総では、初夏から初秋の間に毎週末はどこかでお祭りが行われている土地柄である。この暑い時期に神輿を担いだ人のためにあると言ってもいい食べ物が「ごんじゅう」である。

<食材>

米	1 合	
豚バラ肉	80 g	
油揚げ	1 枚	
鰹節	10 g	
砂糖	3 g	調味料
濃口醤油	15 cc	
味醂	適量	
酒	10 cc	
水	25 cc	



<作り方>

- 炊飯器でお米を炊く
- 鰹節を軽くフライパンでから煎りしてから揉んで細かくする
- 油揚げ湯通しして油抜きをしてから刻み、豚バラは約1cm角に刻む
- 2の鰹節を少量残しておき、3の食材と調味料を鍋に入れて煮る
- 飯台に1と5をまんべんなく混ぜ合わせてから、先ほど残しておいた鰹節を混ぜておにぎりにしたら出来上がり

※お好みで砂糖と醤油を調整してください

(文：松田光央)

会員校紹介 平成27年9月現在

●団体会員（37団体）

NPO 法人大山千枚田保存会、岩井民宿組合、ヤックス自然学校、鴨川陶芸館（株）ちば南房総、千倉オレンジセンター、NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団「わたしの田舎」谷当工房、NPO 法人佐倉みどりネット、森林塾かずさの森、（有）みねおかいきいき館、（一財）千葉県観光公社、上総自然学校、NPO 法人安房文化遺産フォーラム、NPO 法人鴨川自然学校、（株）かずさアカデミアパーク、食と農の体験工房「よもぎ館」、千倉民宿組合、千葉県酪農のさと、ぬく森くらぶ、自然の宿「くすの木」、リゾートイン白浜、Live Stock（ライブストック）、さんむアクションミュージアム、市津・ちはら台自然楽校、NPO 法人里山会（勝浦エンゼルアドベンチャーランド）、千葉伝統郷土料理研究会、ひらつか地域活性化協議会、ピーちゃんクラブ、NPO 法人ちば里山センター、森の時計・自然工夫塾、ELFIN 体験共育くらぶ、NPO 法人千葉・草原のこころファーム、森のようちえんはっぴー、環南みんなの楽校、（一財）千葉県環境財団、（有）銚子海洋研究所

●賛助会員（6団体）

館山日東バス株式会社、（財）ちば国際コンベンションビューロー、株式会社富楽里とみやま、株式会社HMC 東京 旅行事業部、スコープジャパン株式会社、林造園土木株式会社

指定管理施設

現在、県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として管理・運営しています。

- ・南房総市大房岬自然の家（千葉県の施設として平成17年9月～平成20年3月）
（南房総市の施設として平成20年4月～）
- ・千葉県立大房岬自然公園（平成18年4月～）
- ・千葉県立君津亀山少年自然の家（平成20年4月～）



大房岬自然公園



大房岬自然の家



君津亀山少年自然の家

運営施設

- ・かやぶき屋根の古民家「ろくすけ」（平成16年5月～）
- ・千葉県立中央博物館ミュージアムショップ（平成26年4月～）

千葉自然学校のミッション

体験活動を通じ

- ・だれもが人生を豊かに生き、支え合う力を育む
- ・地域の資源を保全・活用し、次代に引き継ぐ
- ・ネットワークを充実し、地域の活性化をめざす



千葉県内における自然体験活動団体をつなぐネットワーク型の自然学校として、平成15年より活動を行っています。自然体験を通して、千葉県の里山・里海の保全と地域の活性化を目指しています。また、ネットワーク会員との連携を強化し、県内全域で幅広い世代を対象とした自然体験活動を実施しています。

千葉事務所のスタッフが一
人一言つづやります。
お見逃しなく！

■年が変わり、新年度に向けて人の入れ替わりが始まります。今年も自然学校の中心的な立場で9年間にわたり働いてくれた職員が、この1月末をもって生まれ故郷の大阪へ帰ります。故郷の子どもたちに、自然学校で積んだ経験を活かす仕事につけるとの事、残念な反面千葉での経験が大阪で活かされることに嬉しさを感じています。H君、故郷に錦を飾れ…と声援をおくりたい。（オーシャン）
■忙しいけれど、動けば動くほど夢がつつぎと生まれ、人とつながり楽しい。（サニー）
■この時季になるとドキドキして、ソワソワする。雪が降るかな～とドキドキ。雪が降るとソワソワする。（ボクサー）
■スキーシーズンが始まります。滑る爽快感！今年もたくさんの笑顔が見られますように。（たこはち）
■季節は確実に冬へ。いつもながら、この時期は雪待ちへの思いが募ります。大好きな季節が目元だ！（アリ）
■自分に出来る最大限の動き…。バランスを保ちながら、何が出来るか。今を大切に。（けろっぴ）
■2016年の一字は「決」。濃い1年にします。皆様今年もよろしくお願いいたします。（かつを）
■健康に元気に外でなるべく過ごしていきたいと思います。（のりべん）
■新しい年がスタート。健康で楽しい1年に。本年も宜しくお願いします。（らうす）
《編集後記》
今年は申年。「申」には「伸ばす」意味があるそうです。私もまだまだ、のびていきたいです。できれば、横ではなく、縦に。今年も良い年になりますように。（かみい）

認定NPO法人を目指して～ご寄付お願い～

寄付金額が3,000円以上である寄付者様を募集しています。当法人の活動にご理解、ご支援いただける方はぜひご支援ください。

▼振込先▼（郵便局）

【郵便振替口座番号】00170-5-259431

【加入者名】特定非営利活動法人 千葉自然学校

【寄付金額】3,000円より

※領収書を発行いたしますので、お名前、ご住所、ご連絡先を必ずご記入ください。

発行： **NPO法人 千葉自然学校**

千葉自然学校ニュースレター（年4回発行）

■千葉事務所 〒260-0015 千葉市中央区富士見 2-3-1 塚本大千葉ビル 7 階

電話：043-227-7103/FAX：043-202-7237

■安房事務所 〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23 大房岬自然の家内

電話・FAX：0470-33-2693

ホームページ：http://www.chiba-ns.net メールアドレス：info@chiba-ns.net

